

期首繰越金の設定

初期設定メニュー ⇒ 繰越金設定 に進みます。

この会計ソフトを使い始めた初年度は入力しますが、次年度以降は新年度更新処理を行うと自動的に設定されます。

1. 繰越金の入力

繰越金設定のボタンを押すとこのような画面になります。

code	科目名	期首繰越
10000	1. 資産の部	
11000	1. 流動資産	600,000
11010	現金預金	600,000
11020	現金	100,000
11030	預金 1	500,000
11040	あひる銀行	4,000,000
11050	預金 3	
11060	預金 4	
11070	預金 5	
11210	未取組合費	
11220	未収金	
11230	立替金	
11240	短期貸付金	
11250	仮払金	
11260	前払金	
11270	有価証券	
11500	* 諸 口*	

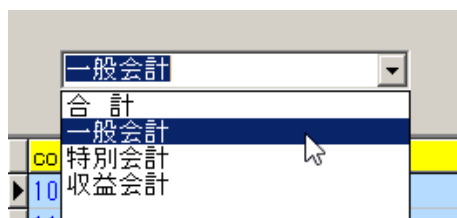
- 青色の科目は集計科目または表示のみの科目名でありますので、金額入力は出来ません。黒色科目に入力してください。
- 再計算のボタンを押すと、集計科目に金額が入ります。
- 赤色の科目は補助科目がありますので、補助科目に繰越金を入れます。

2. 部門の選択

部門ごとに期首繰越金を入れてください。

部門の選択はここで出来ます。

合計部門は、計算計の部門ですの入力できません。



3. 補助科目の入力

- 赤色科目は、補助科目があります。その科目の上でダブルクリックすると、補助科目の窓が開きますので繰越金を設定してください。

コード番号	補助科目名	期首繰越
001	普通 2011125	1,000,000
002	普通 3055671	3,000,000

4. 繰越金の入力が終わったら

- 繰越金の設定が終わったら再計算をクリックしてください。また、必ず借方合計＝貸方合計であることを確認してください。

31000	Ⅲ. 正味財産の部	
31010	1. 固定資産等見返勘定	
31020	固定資産等見返勘定	50,000,000
31030	2. 積立金	
31040	積立金	
31100	3. 次年度繰越金	50,000
31110	次年度繰越金	4,600,000
32022	正味財産合計	50,000
32040		
99920	貸方合計	50,000

借方合計 54,600,000 貸方合計 54,600,000

- 複数部門がある場合の合計
複数部門がある場合、合計を選択して合計での繰越金も確認してみてください。
合計を選ぶと、次のような画面が出ます。
選択に“1”が付いたものだけが合計されますので、下記例のように収益会計を合計から外したい場合は、“1”を取り除いてください。

合計処理を取りたい会計の選択(最大20)

合計の名称 OK

(下記部門名をダブルクリックすると選択した部門名が入ります。)


合計したい部門(経理区分)を選択してください。
選択できる会計数は最大20会計です。 選択は1を入れる

部門名	選択	非表示
一般会計	1	
特別会計	1	
収益会計		

5. 繰越金の印刷

印刷ボタンを押すと、印刷条件を設定する画面がでます。

必要に応じて、条件を設定して“印刷”ボタンを押してください。



The screenshot shows a window titled "kurikoshiPForm" with standard Windows window controls (minimize, maximize, close). The window contains the following settings:

- 0円の科目**
 - 印刷する
 - 印刷しない
- 小科目の印刷**
 - 印刷する
 - 印刷しない
- 印刷 A** (button)
- 閉じる(C)** (button with printer icon)
- 行間隔** (標準 5mm):
- フォントサイズ** (標準 9):
- 左余白** mm: